



- (3) 特薄伽梵一切如來入大輪如來 (93) × 14 × 0.5 081
 (4) 平等則入如法輪入一切葉平等 (86) × 14 × 0.5 081
 (5) □入一切法 (26) × 13 × 0.5 081
- (1)～(5)は理趣經を墨書した柿経である。このほか、「一切平等」「理趣」「金剛印」「雜密」「一切如來」などの断片的な經文がある。なお、釈説にあたっては東京国立博物館の時枝務氏の教示を得た。
- 9 関係文献
- 藤岡市教育委員会『F一八a 東平井中道B遺跡 F一八b 藥師遺跡』(一九九八年) (志村 哲)

木簡研究 第二回

鎌田 元一

卷頭言—木簡学会の原点—

二〇〇〇年出土の木簡

長岡京跡(1) 長岡京跡(2)

平安京跡

藤原京跡

朱雀大路

酒船石遺跡

長岡京跡

平安京跡

中之島三丁目所在遺跡

堺環濠都市遺跡

中村遺跡

春

深江北町遺跡

行幸町遺跡

柴遺跡

辻子遺跡

幅下遺跡

中村遺跡

春

岡遺跡群

大坪遺跡

若宮大路周辺遺跡群

北条小町邸跡

北条泰時・時

頼邸跡

汐留遺跡

大崎城跡

蜂屋遺跡

新宮神社遺跡

柿田遺跡

荒井

猫田遺跡

中野高柳遺跡

洞ノ口遺跡

仙台城本丸跡

市川橋遺跡

赤井

遺跡

柳之御所遺跡

馳上遺跡

石田遺跡

山形城跡

本町一丁目遺跡

安江町遺跡

打木東遺跡

畠田ナベタ遺跡

加茂遺跡

吉田C遺跡

美麻

奈比古神社前遺跡

麻生谷遺跡

下ノ西遺跡

腰廻遺跡

蔵ノ坪遺跡

船

戸桜田遺跡

西川津遺跡

尾道遺跡

周防國府跡

觀音寺遺跡

中前川町

二丁目遺跡

井相田C遺跡

元岡・桑原遺跡

彼岸田遺跡

沖城跡(1)

沖

城跡(2)

上高橋高田遺跡

白藤遺跡群

一九七七年以前出土の木簡

(111)

平城宮跡(七七次)

釈文の訂正と追加(四)

平城京跡左京一条三坊十三坪

(二二号)

大猿田遺跡

(一九号)

荒井猫

田遺跡

(一二号)

東木津遺跡

(一一号)

下ノ西遺跡

(一一号)

七世紀木簡の国語史的意義

飛鳥池木簡の再検討

吉川真司

新刊紹介 V・L・ヤーニン著(松木栄三・三浦清美訳)

『白樺の手紙を送りました—ロシア中世都市の歴史と日常生活—渡辺晃宏

彙報

頒価 五五〇〇円

送料六〇〇円